

(別添)

## 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 袖ヶ浦市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
15,987	581	16,568

### 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	20,743	20,244	499	493	9,902	—	基金から36百万円繰入
普通会計	20,743	20,244	499	493	9,902	—	

### 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険特別会計	5,369	5,147	222	222	—	457	—	—	—	
老人保健特別会計	3,056	3,051	5	5	—	259	—	—	—	
介護保険特別会計	2,186	2,130	55	55	36	360	—	—	—	
水道事業会計	1,750	1,705	—	44	6,349	233	102.7	—	—	法適用企業
公共下水道事業特別会計	2,137	2,116	21	21	10,366	936	—	—	—	
農業集落排水事業特別会計	270	266	5	5	902	129	—	—	—	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

### 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
君津中央病院組合	15,589	15,510	—	79	25,936	—	100.9	—	—	法適用企業 繰出金237百万円
君津広域水道企業団	6,512	6,435	—	77	27,353	—	101.3	—	—	法適用企業 繰出金88百万円
君津郡市広域市町村圏 事務組合	860	792	68	68	22	19.0	—	—	—	
千葉県市町村総合事務 組合	33,340	32,424	916	371	3	2.0	—	—	—	普通会計
千葉県市町村総合事務組合(交 通災害共済特別会計)	153	138	15	15	—	—	—	—	—	公営事業会計
千葉県後期高齢者医療 広域連合	40	35	5	5	0	1.1	—	—	—	

### 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
袖ヶ浦市施設利用振興 公社	9	318	300	24	—	—	—	
袖ヶ浦市土地開発公社	13	133	5	—	1,568	983	—	
株式会社かずさファミ パーク	△ 38	△ 3,030	100	—	—	—	11	
財団法人かずさデー ィー研究所	△ 25	4,906	30	1	—	—	—	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

### 5 財政指数

財政力指数	1.33	実質収支比率	3.1
実質公債費比率	5.5	経常収支比率	81.2

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。